



和を楽しむプロジェクト 第二部 鑑賞型プログラム

藤間紋蔵舞踊リサイタル

# 蔵の会

一、義太夫 道行初音旅

一、長唄 鷺 娘

幕間特別企画

解かりやすい歌舞伎舞踊

解説と着付け実演

一、義太夫 伊達娘恋緋鹿子

火の見櫓の段

# 翫

出演 藤間紋蔵

みつや

立花志十郎

西川 静璃々

藤間紋蔵社中

大道具 京榊屋舞台

小道具 //

音響照明 (株)ジェイエス

衣裳 (株)北 徳

かつら 神田かつら店

司会 足立伊公子

制作 HANAORI



第二回蔵の会 清元保名 飛騨芸術堂 安倍保名 藤間紋蔵

令和4年8月7日(日)

午後1時 開演 開場30分前

会場 恵那文化センター 大ホール

入場無料

お問合せ

電話 090-7864-1746 (工藤)

メール wawotanoshimu@gmail.com (事務局)

kims651012@gmail.com (藤間紋蔵)

主催 和を楽しむプロジェクト実行委員会

後援 恵那市 恵那市教育委員会

公益財団法人岐阜県教育文化財団助成



一、道行初音旅 (吉野山)

佐藤忠信 実は源九郎狐  
静御前

立花 志十郎  
藤間 紋 蔵

一、鷺娘

鷺の精

西川 静璃々

雪の精

工藤 紋那美

//

園原 早 織

一、幕間特別企画 解かりやすい歌舞伎舞踊

櫓のお七の衣裳の着付けの様子を  
演目の解説とともにご覧いただきます

一、伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段 (櫓のお七)

八百屋お七

藤間 紋 蔵

下女お杉

み つ や



佐藤忠信 実は源九郎狐 工藤かおり(藤間紋蔵)  
2005年山岡歌舞伎公演より 長女(藤間紋恵美)と

同日午前11時より  
市民の皆様が成果発表を行う  
花ヲリの会がごぞいます  
こちらもぜひご覧ください

※皆様に安心してご覧いただくために

- ・マスクをご着用ください
- ・大向う(かけ声)はご遠慮ください
- ・上演中の私語を控えてください
- ・検温、手指の消毒をお願いいたします

Cast profile

藤間 紋蔵

日本舞踊紋三郎派藤間流師範

1980年生まれ 恵那市明智町出身

2歳から日本舞踊、5歳から地歌舞伎の舞台に立つ。現在は藤間流家元六世藤間紋三郎師に師事し舞踊家となる。流儀の特色である歌舞伎の心を大切に芸を学ぶ。自身の教室の他、こども歌舞伎の振付、文化庁伝統文化親子教室事業の講師、学校での講話やワークショップなどを行い、日本舞踊と歌舞伎の二本柱を大切に次世代に伝える活動を行う。

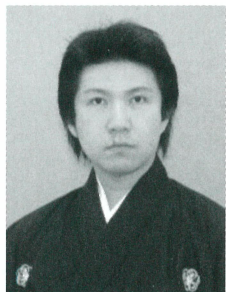


み つ や

国立劇場歌舞伎俳優養成所第11期修了

平成4年、国立劇場「盟三五大切」の腰元で初舞台。その後10年間歌舞伎の舞台を勤める。

現在は全国の地芝居(地歌舞伎)や市民歌舞伎の指導、ワークショップなどを通し歌舞伎の普及活動に努めている。



立花 志十郎

NPO法人伝統文化みらい塾代表 日本舞踊宗家立花流師範

国立劇場第15期歌舞伎俳優養成所を経て松竹大歌舞伎に従事したのち、フリーの俳優として国内外の舞台を勤めるほか、テレビ、CM、舞台の振付・所作指導や全国の地芝居の演技指導を行っている。2010年にはNPO法人伝統文化みらい塾を設立し、誰でも楽しく本格的な歌舞伎を学べる教室の開催や、市町村及び、教育委員会などの依頼を受け、全国で学校公演やワークショップ教職員の研修、生涯学習講座などを多数行っている。



西川 静璃々

日本舞踊西川流師範

2歳で初舞台、18歳で名取となり、名鉄ホールにて襲名披露。

22歳で師範取得。

幼稚園や、学校などで、子供たちや、留学生に向けたボランティア活動を行うなど日本舞踊の楽しさを伝えている。



【蔵の会 過去の公演記録】

R3/3/29

第一回蔵の会

飛騨・世界生活文化センター

飛騨芸術堂

長唄藤娘

大和楽夢

R3/11/23

第二回蔵の会

凜

飛騨・世界生活文化センター

飛騨芸術堂

長唄老松

清元保名